
総合計画審議会の 今後の進め方について

令和7年7月29日 湖西市総合計画審議会

審議会について

審議会の目標地点

市が策定する総合計画の

①基本構想の時点修正案

②総合計第Ⅱ期実践計画案

について市長に答申する。



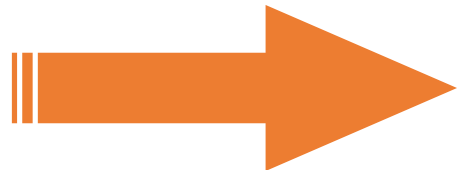
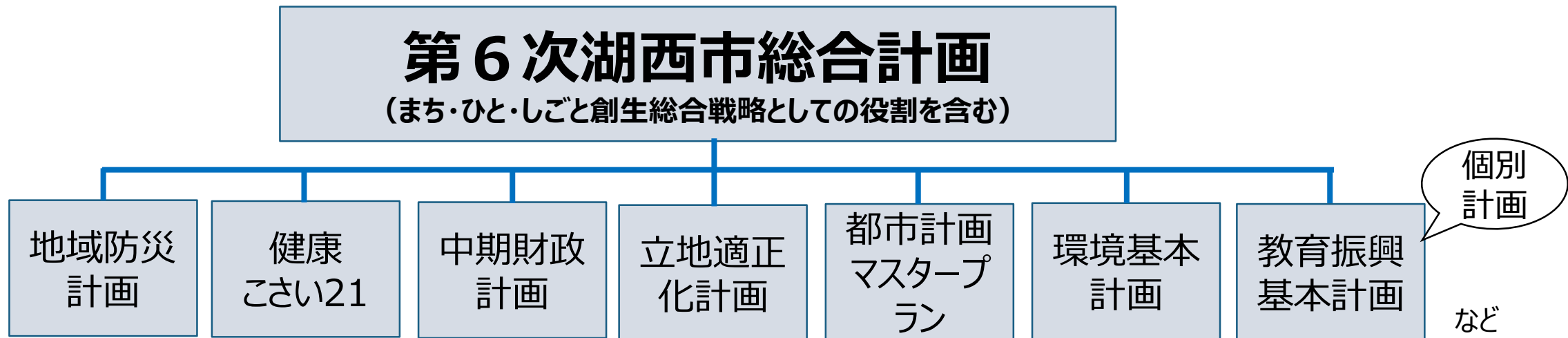
※答申とは・・・計画に関する答申は、計画策定の過程における審議会の中での議論をもとに、今後の展開に向けて特に留意すべき事項を意見として付記して答申とする場合が一般的である。

総合計画について

総合計画の位置づけ

市の長期的な展望を示し、目的と手段を明確にしたもので、総合的・計画的な行政運営を図る。

「最も上位に位置する計画」



個別具体的な施策は“個別計画”に記載

計画の構成（２層構造）と計画期間

令和3年度から13年間（5年・4年・4年） ※市長の任期に合わせて

年 度	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	2031 R13	2032 R14	2033 R15
経 過 年 数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
基 本 構 想						計画期間 13年間							
実 践 計 画	Ⅰ期 計画期間 5年間					Ⅱ期 計画期間 4年間				Ⅲ期 計画期間 4年間			

ビジョン

戦略・
施策

Ⅰ期テーマ…働くまちから働いて暮らすまち「職住近接」（影山市長）

Ⅱ期テーマ…魅力ある湖西市をこどもたちへ～次世代につなぐチャレンジ～（田内市長）

第6次総合計画の構成

(1) 基本構想（2021年度～2033年度 13年間）

市の最も基本となる構想。2040年の理想の姿を明確にし、その実現に向けた**考え方**や**理念**を示す。※議会の議決が必要

➡ (2) 実践計画（5年間、4年間、4年間）

基本構想の実現に向けて、必要な施策を体系化し、方向性を示した**具体的な計画**を示す。



今回の策定方針

(1) 基本構想・・・**人口推計**と**土地利用構想**（都市計画マスタープランに基づく）を時点修正のみ。

(2) 実践計画・・・①テーマ目標を達成するための **重点事業と数値目標を設定** する。

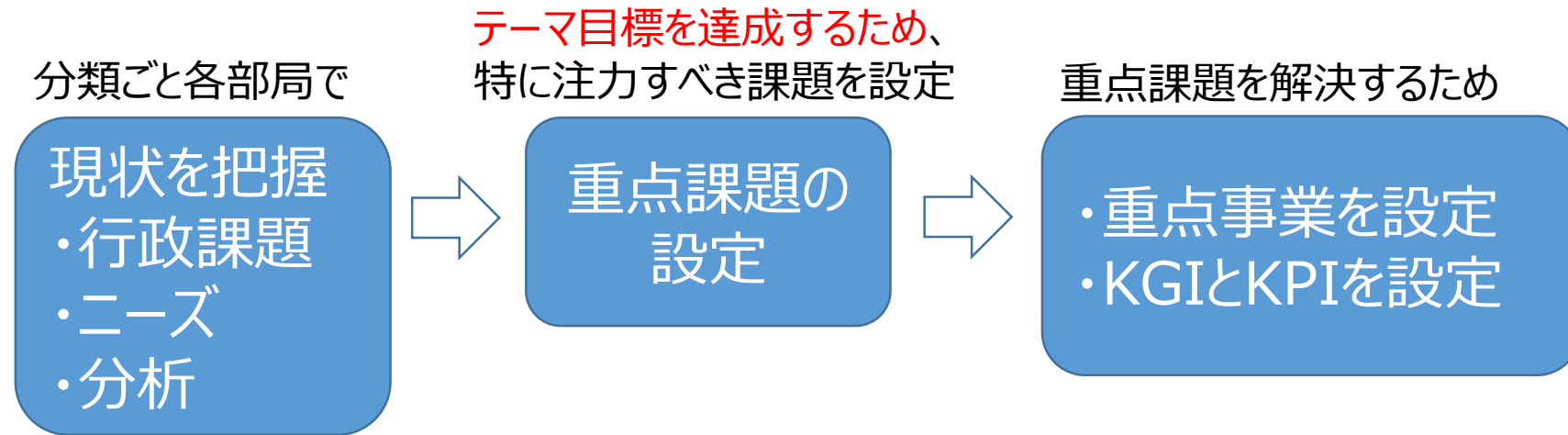
②①以外の総合計画に掲載すべき **基本事業を設定** する。

庁内策定状況について

庁内作業 1（重点課題と基本事業の設定）

事業の種類	説明	今後の 予算配分 優先度
①重点課題 （重点事業）	第Ⅱ期のテーマ目標（暮らしやすさの向上 or 元気なまちの実現）を実現するための事業 ※数値目標を設定	◎
②基本事業	①以外の事業で、各部局が作成している個別計 画に掲載され継続して実施する必要がある事業な ど、市の最上位計画である総合計画へ載せておくべ きこと ※大まかな取り組み、方向性のみ掲載	○

庁内作業 2（重点事業の設定方法）



【参考】

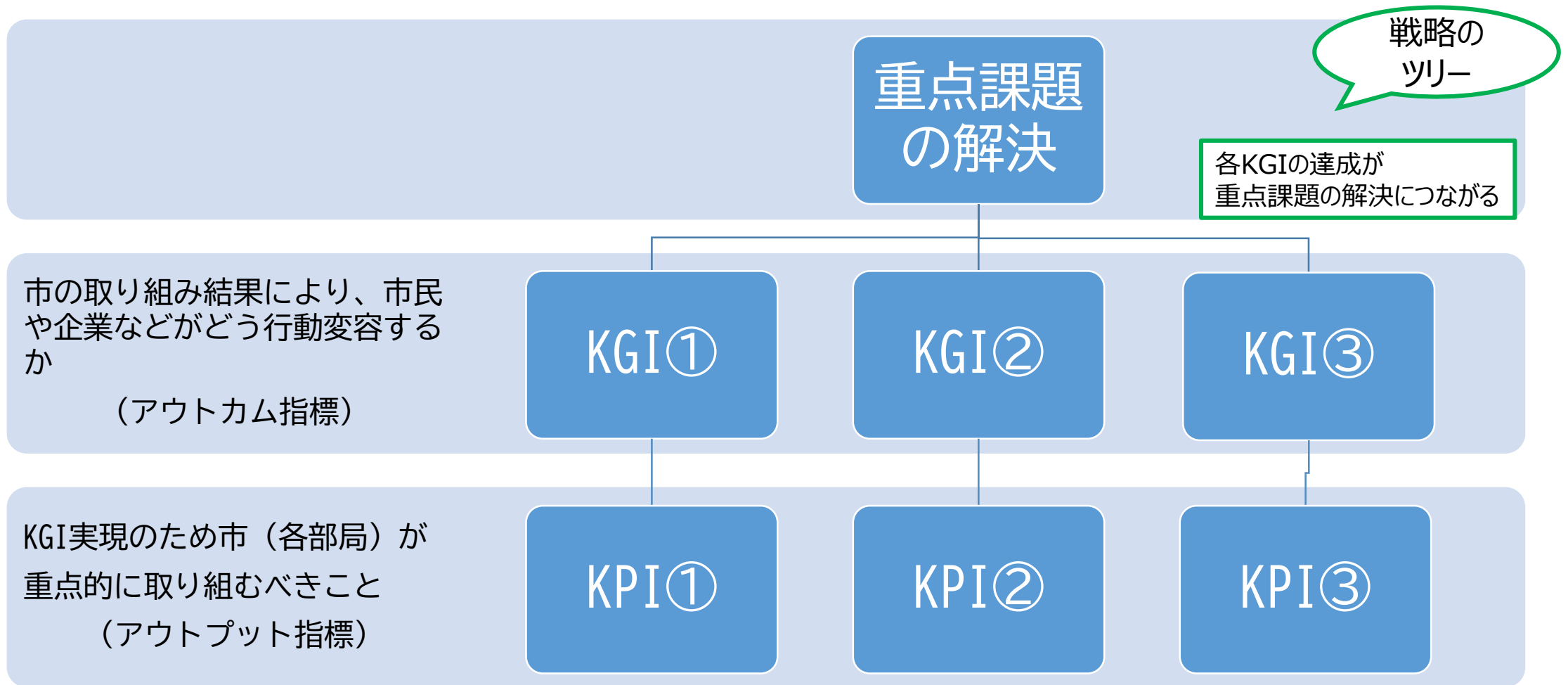
第 6 次総合計画のビジョン

…2040年までに人口減少・少子高齢化に対応又は克服

第Ⅱ期実践計画のテーマ目標（2つ）

…『暮らしやすさの向上』と『元気なまちの実現』

庁内作業3 (KGI,KPIの設定)

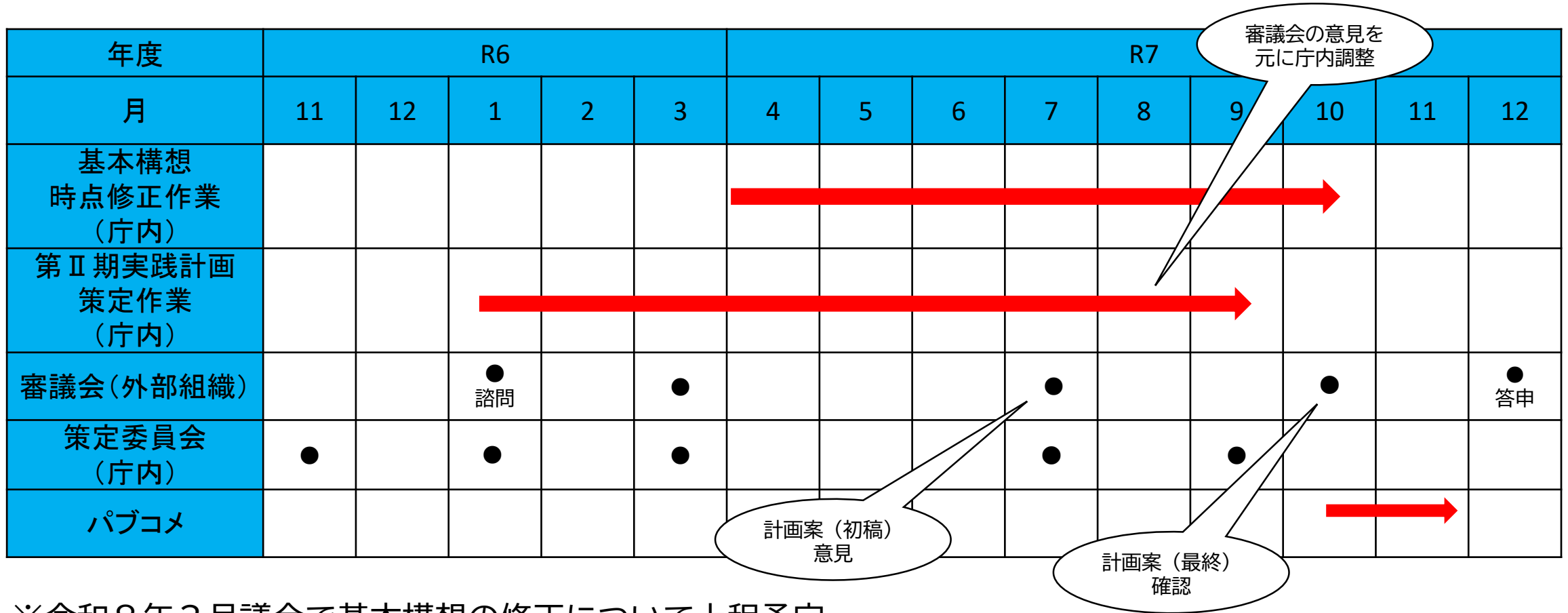


KGI…成果指標（目標達成指標）

KPI…取り組み指標（業務評価指標）

今後のスケジュール

策定スケジュール



※令和8年3月議会で基本構想の修正について上程予定

本日の議論

皆様に特にお願いしたいこと

①小分類ごとのシートの確認

テーマ目標の達成に向けた内容になっているか。（暮らしやすさの向上 or 元気なまちの実現 に繋がるか）

②重点事業の確認

限りある予算や資源のなかで、2つのテーマ目標を達成するため、
市としてどんな事業を重点事業に設定し、優先的に実施していくのか。

備考

- 市の実践計画として意味を成し得ない事業は掲載いたしかねます。
（例） 事業主体が市ではない事業、財源・人材不足等により現実的に実現不可能な事業 など
※ 市の関与が薄い事業なども重点事業から除かれます。
- ・個別具体的な事業は各部局で策定している個別計画に掲載されます。